

宇都宮大学第9回東日本大震災ボランティア

宇都宮大学、災害ボランティア第9弾は
「亙理町ホームカミングデー」ボランティア



▲災害ボランティア第9弾

宇都宮大学では、平成24年3月23(金)～25日(日)に災害ボランティア第9弾として、宮城県亙理郡亙理町にて亙理町ホームカミングデーに参加しました。

これは、震災により亙理を離れざるを得なかった方たち、そして仮設住宅とは別の所へ依拠されている方たちへ向けての「わたり Home Coming Day」として、亙理町へ足を運んでもらおうというものです。

学生たちは、3グループに分かれて震災被災者への物資の配付、子供たちへの学習支援、レクリエーション等の実施補助に3日間、泊まり込んで参加しました。

参加した学生達は、疲れも見せず、無事に大学へと帰ってきました。また、まだまだボランティアが必要との現状を受け止め、今後とも被災地支援に力を注ぎたいと感じていました。